★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	10年間（2012年９月28日～2022年９月27日）	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	日本円コース（毎月分配型）	イ．ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラスト－ダイワ／ＮＢ・ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）」（以下「ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）」といいます。）の受益証券（円建） ロ．ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの受益証券
	通貨セレクトコース（毎月分配型）	イ．ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラスト－ダイワ／ＮＢ・ストラテジック・インカム・ファンド（通貨セレクトクラス）」（以下「ストラテジック・インカム・ファンド（通貨セレクトクラス）」といいます。）の受益証券（円建） ロ．ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの受益証券
運用方法	日本円コース（毎月分配型）	①主として、ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）の受益証券を通じて、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 ②当ファンドは、ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態で、ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。 ③ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）では、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。
	通貨セレクトコース（毎月分配型）	①主として、ストラテジック・インカム・ファンド（通貨セレクトクラス）の受益証券を通じて、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行ない、機動的に配分比率を調整することによりトータルリターンの最大化を追求するとともに、為替取引を行ない、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 ②当ファンドは、ストラテジック・インカム・ファンド（通貨セレクトクラス）とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態で、ストラテジック・インカム・ファンド（通貨セレクトクラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。 ③ストラテジック・インカム・ファンド（通貨セレクトクラス）では、為替取引を活用して、選定通貨（※）への投資成果の獲得をめざします。 ※当ファンドにおいて、選定通貨とは、投資対象とする外国投資信託の投資顧問会社が決定した複数の通貨をいいます。
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。また、第１計算期末には、収益の分配は行ないません。	

通貨選択型　ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド
日本円コース（毎月分配型）／通貨セレクトコース（毎月分配型）

運用報告書（全体版）

第25期（決算日　2014年10月27日）
第26期（決算日　2014年11月27日）
第27期（決算日　2014年12月29日）
第28期（決算日　2015年１月27日）
第29期（決算日　2015年２月27日）
第30期（決算日　2015年３月27日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「通貨選択型　ダイワ／ＮＢ・米国債券戦略ファンド　日本円コース（毎月分配型）／通貨セレクトコース（毎月分配型）」は、このたび、第30期の決算を行ないました。

ここに、第25期～第30期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託
Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL　０１２０－１０６２１２
（営業日の９：00～17：00）
http://www.daiwa-am.co.jp/

〈5743〉
〈5744〉

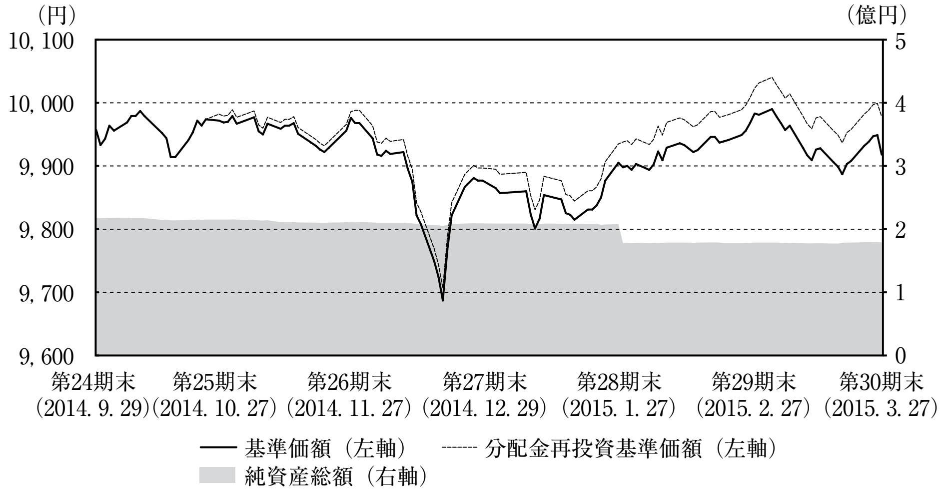
★通貨選択型　ダイワ／ＮＢ・米国債券戦略ファンド　日本円コース（毎月分配型）

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額			バークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックス（米ドルベース）		公社債組入比率	投資信託受益証券組入比率	純資産総額
	（分配落）	税込み分配金	期中騰落率	（参考指数）	期中騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
1期末（2012年10月29日）	9,975	—	△0.3	9,997	△0.0	0.3	99.0	598
2期末（2012年11月27日）	9,934	10	△0.3	10,022	0.2	0.3	98.7	619
3期末（2012年12月27日）	10,019	10	1.0	10,014	△0.1	0.4	99.0	671
4期末（2013年1月28日）	10,057	10	0.5	9,962	△0.5	0.3	98.7	670
5期末（2013年2月27日）	10,003	10	△0.4	10,002	0.4	0.4	98.4	599
6期末（2013年3月27日）	10,006	10	0.1	9,999	△0.0	0.4	99.0	589
7期末（2013年4月30日）	10,149	10	1.5	10,115	1.2	0.4	98.9	597
8期末（2013年5月27日）	10,050	10	△0.9	10,001	△1.1	0.4	98.8	583
9期末（2013年6月27日）	9,586	10	△4.5	9,731	△2.7	0.5	98.8	501
10期末（2013年7月29日）	9,695	10	1.2	9,801	0.7	0.6	98.8	485
11期末（2013年8月27日）	9,555	10	△1.3	9,714	△0.9	0.6	98.8	474
12期末（2013年9月27日）	9,647	10	1.1	9,826	1.1	0.4	98.8	474
13期末（2013年10月28日）	9,760	10	1.3	9,922	1.0	0.5	98.6	429
14期末（2013年11月27日）	9,725	10	△0.3	9,890	△0.3	0.7	98.6	382
15期末（2013年12月27日）	9,719	10	0.0	9,813	△0.8	0.6	95.3	349
16期末（2014年1月27日）	9,785	10	0.8	9,937	1.3	0.6	98.5	321
17期末（2014年2月27日）	9,858	10	0.8	10,007	0.7	0.8	98.4	287
18期末（2014年3月27日）	9,885	10	0.4	10,007	0.0	0.8	98.2	270
19期末（2014年4月28日）	9,972	10	1.0	10,074	0.7	0.9	98.2	253
20期末（2014年5月27日）	10,036	10	0.7	10,163	0.9	0.8	98.0	233
21期末（2014年6月27日）	10,107	10	0.8	10,200	0.4	0.9	98.2	230
22期末（2014年7月28日）	10,084	10	△0.1	10,216	0.2	0.9	98.1	223
23期末（2014年8月27日）	10,101	10	0.3	10,263	0.5	0.9	98.1	224
24期末（2014年9月29日）	9,957	10	△1.3	10,219	△0.4	0.3	98.0	217
25期末（2014年10月27日）	9,972	10	0.3	10,345	1.2	0.3	99.0	215
26期末（2014年11月27日）	9,968	10	0.1	10,380	0.3	0.4	99.1	211
27期末（2014年12月29日）	9,865	10	△0.9	10,368	△0.1	0.3	99.0	209
28期末（2015年1月27日）	9,898	10	0.4	10,556	1.8	0.5	98.9	178
29期末（2015年2月27日）	9,981	10	0.9	10,513	△0.4	0.4	98.9	178
30期末（2015年3月27日）	9,918	10	△0.5	10,528	0.1	0.4	98.9	179

（注１）基準価額の騰落率は分配金込み。
（注２）バークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックス（米ドルベース）は、バークレイズが算出するバークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックス（米ドルベース）の原指数をもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。バークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックスは、バークレイズ・バンク・ピーエルシーおよび関連会社（バークレイズ）が開発、算出、公表を行なうインデックスであり、米ドル建ての投資適格債券市場のパフォーマンスをあらわします。インデックスに関する知的財産権およびその他の一切の権利はバークレイズに帰属します。
（注３）海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
（注４）公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
（注５）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

■当作成期間（第25期～第30期）中の基準価額と市況の推移



＊分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
＊分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

	年　月　日	基準価額		バークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックス（米ドルベース）		公社債組入比率	投資信託受益証券組入比率
			騰落率	（参考指数）	騰落率		
		円	%		%	%	%
第25期	（期首）2014年９月29日	9, 957	―	10, 219	―	0. 3	98. 0
	９月末	9, 933	△　0. 2	10, 232	0. 1	0. 3	98. 0
	（期末）2014年10月27日	9, 982	0. 3	10, 345	1. 2	0. 3	99. 0
第26期	（期首）2014年10月27日	9, 972	―	10, 345	―	0. 3	99. 0
	10月末	9, 967	△　0. 1	10, 334	△　0. 1	0. 3	98. 6
	（期末）2014年11月27日	9, 978	0. 1	10, 380	0. 3	0. 4	99. 1
第27期	（期首）2014年11月27日	9, 968	―	10, 380	―	0. 4	99. 1
	11月末	9, 968	0. 0	10, 380	0. 0	0. 4	99. 0
	（期末）2014年12月29日	9, 875	△　0. 9	10, 368	△　0. 1	0. 3	99. 0
第28期	（期首）2014年12月29日	9, 865	―	10, 368	―	0. 3	99. 0
	12月末	9, 857	△　0. 1	10, 389	0. 2	0. 3	99. 0
	（期末）2015年１月27日	9, 908	0. 4	10, 556	1. 8	0. 5	98. 9
第29期	（期首）2015年１月27日	9, 898	―	10, 556	―	0. 5	98. 9
	１月末	9, 903	0. 1	10, 589	0. 3	0. 5	98. 9
	（期末）2015年２月27日	9, 991	0. 9	10, 513	△　0. 4	0. 4	98. 9
第30期	（期首）2015年２月27日	9, 981	―	10, 513	―	0. 4	98. 9
	（期末）2015年３月27日	9, 928	△　0. 5	10, 528	0. 1	0. 4	98. 9

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

第25期首：9,957円　第30期末：9,918円（既払分配金60円）　騰落率：0.2%（分配金再投資ベース）

【基準価額の主な変動要因】

「ダイワ・プレミアム・トラスト－ダイワ／ＮＢ・ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）」（以下「ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）」といいます。）の受益証券を通じて、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資し、為替ヘッジを行ない運用した結果、投資適格社債等のスプレッドセクターが堅調な推移となったことなどから基準価額（分配金再投資ベース）は値上がりしました。

◆投資環境について

○米国債券市況

米国債券市況は、10年債利回りで見ると低下しました。第25期首から2014年10月前半にかけては、投資家のリスク回避傾向から金利低下となりました。10月後半には投資家心理が改善したことで金利低下幅が縮小しましたが、その後は緩やかに金利低下する展開となりました。2015年１月に入ると、米国以外の地域における経済成長力のぜい弱さに加え、ギリシャの政治情勢への懸念などから投資家のリスク回避傾向が強まり、米国債利回りが急低下しました。第30期末にかけては、ＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）の早期利上げ観測が高まったことなどから金利上昇圧力が高まり、それまでの金利低下幅を縮小しましたが、米国10年債利回りは第25期首と比較すると金利低下して第30期末を迎えました。

スプレッドセクターにおいては、おおむねすべてのセクターが堅調に推移し、とりわけ投資適格社債が好調となりました。政府系ＭＢＳ（住宅ローン担保証券）は堅調な住宅関連指標が支援材料となりました。一方で、ハイ・イールド債やバンクローン、エマージング債券は原油価格の下落が悪材料となり、パフォーマンスが抑制される結果となりました。

○短期金利市況

短期金利市況は、日本では日銀が2014年10月末の金融政策決定会合で、「マネタリーベースが年間約80兆円に相当するペースで増加するよう金融市場調節を行なう」という政策を含めた追加の金融緩和策を発表し、その後、この金融政策を継続しました。

一方、ＦＲＢは2014年10月のＦＯＭＣ（米国連邦公開市場委員会）で量的金融緩和策である資産購入プログラムの終了を決定しましたが、政策金利の誘導目標レンジは０～0.25%で据え置かれました。

◆前作成期間末における「今後の運用方針」

ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）への投資割合を高位に保つことによって、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

◆ポートフォリオについて

○当ファンド

当ファンドは、ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）の受益証券とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、当期間を通じてストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）の受益証券への投資割合を高位に維持しました。

○ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）

米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。債券種別では、スプレッドセクターに対して積極的な組入れを行ないました。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないました。

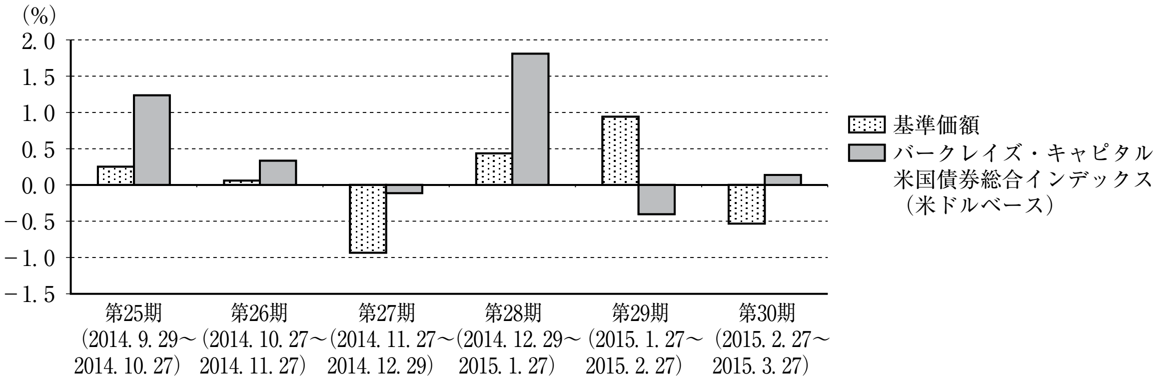
○ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



◆分配金について

【収益分配金】

第25期～第30期の１万口当り分配金（税込み）はそれぞれ10円といたしました。

■分配原資の内訳（１万口当り）

項　目	第 25 期	第 26 期	第 27 期	第 28 期	第 29 期	第 30 期
	2014年９月30日～2014年10月27日	2014年10月28日～2014年11月27日	2014年11月28日～2014年12月29日	2014年12月30日～2015年１月27日	2015年１月28日～2015年２月27日	2015年２月28日～2015年３月27日
当期分配金（税込み）（円）	10	10	10	10	10	10
対基準価額比率（%）	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
当期の収益（円）	10	10	10	10	10	10
当期の収益以外（円）	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額（円）	518	532	547	570	594	610

（注１）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
（注２）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
（注３）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

【決定根拠、留保益の今後の運用方針】

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（１万口当り）」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■収益分配金の計算過程（１万口当り）

項　　目	第 25 期	第 26 期	第 27 期	第 28 期	第 29 期	第 30 期
(a) 経費控除後の配当等収益	26.52円	23.51円	25.45円	32.24円	34.43円	25.58円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	14.58	14.69	14.82	14.96	15.10	19.91
(d) 分配準備積立金	487.87	504.29	517.67	532.98	555.09	574.72
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	528.98	542.50	557.95	580.20	604.64	620.22
(f) 分配金	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e−f)	518.98	532.50	547.95	570.20	594.64	610.22

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

《今後の運用方針》

○当ファンド

ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）への投資割合を高位に保つことによって、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

○ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）

投資家はＦＲＢの次の動きを予測しようと試みるため、市場のボラティリティが今後数カ月間は高止まった状態が続く可能性があります。このような環境下で、ＦＲＢはその発言通りに行動し、金融政策の正常化に着手する時期を経済指標に基づいて決定すると予想します。当ファンドではこうした見通しや、相対的な投資妙味が高いことを踏まえ、引続き米国債以外のセクターの組入れに対して強気の見通しで臨む方針です。

今後も米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。

○ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないます。

■１万口当りの費用の明細

項　　目	第25期～第30期 （2014. 9. 30～2015. 3. 27） 金　額	 比　率	項　目　の　概　要
信託報酬	59円	0. 596%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額（月末値の平均値）は9, 914円です。
（投信会社）	(18)	(0. 185)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(39)	(0. 396)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(2)	(0. 016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	0	0. 004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合　　計	59	0. 600	

（注１）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。
（注２）金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
（注３）比率欄は１万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

（2014年９月30日から2015年３月27日まで）

決　算　期	第　25　期　～　第　30　期			
	買　　付		売　　付	
	口　　数	金　　額	口　　数	金　　額
	千口	千円	千口	千円
外　　国（邦貨建）	86. 712	8, 232	441. 306	41, 885

（注１）買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
（注２）金額は受渡し代金。
（注３）金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

（2014年９月30日から2015年３月27日まで）

第　25　期　～　第　30　期							
買　　付				売　　付			
銘　　柄	口　　数	金　　額	平均単価	銘　　柄	口　　数	金　　額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
NB STRATEGIC INCOME FUND JPY HEDGED CLASS（ケイマン諸島）	40. 08	3, 823	95	NB STRATEGIC INCOME FUND JPY HEDGED CLASS（ケイマン諸島）	441. 306	41, 885	94

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1)当ファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

当作成期間（第25期～第30期）中における利害関係人との取引はありません。

(2)ダイワ・マネーアセット・マザーファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

（2014年９月30日から2015年３月27日まで）

決算期	第25期～第30期					
区分	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	B／A	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	D／C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	22,139	1,799	8.1	—	—	—
コール・ローン	501,212	—	—	—	—	—

（注）平均保有割合0.0％
※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3)当作成期間中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期間（第25期～第30期）中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人であり、当作成期間における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1)ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第30期末		
	口数	評価額	比率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 （ケイマン諸島） NB STRATEGIC INCOME FUND JPY HEDGED CLASS	1,870.776	176,990	98.9

（注１）比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
（注２）評価額の単位未満は切捨て。

(2)親投資信託残高

種類	第24期末	第30期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	1,002	1,002	1,003

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年３月27日現在

項目	第30期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	176,990	98.7
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	1,003	0.6
コール・ローン等、その他	1,392	0.7
投資信託財産総額	179,387	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

（2014年10月27日）、（2014年11月27日）、（2014年12月29日）、（2015年１月27日）、（2015年２月27日）、（2015年３月27日）現在

項　　　　目	第 25 期 末	第 26 期 末	第 27 期 末	第 28 期 末	第 29 期 末	第 30 期 末
(A)資　　　産	**215,557,043円**	**211,586,124円**	**209,446,820円**	**237,790,510円**	**179,058,498円**	**179,387,432円**
コール・ローン等	1,616,713	1,435,463	1,470,020	1,503,264	1,366,293	1,392,988
投資信託受益証券(評価額)	212,936,432	209,146,763	206,972,902	176,183,249	176,688,207	176,990,446
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド(評価額)	1,003,898	1,003,898	1,003,898	1,003,998	1,003,998	1,003,998
未収入金	—	—	—	59,099,999	—	—
(B)負　　　債	**419,457**	**434,815**	**439,772**	**59,652,534**	**370,766**	**355,400**
未払金	—	—	—	29,550,000	—	—
未払収益分配金	215,750	211,828	211,859	179,977	179,022	180,510
未払解約金	—	—	—	29,715,000	—	—
未払信託報酬	202,376	220,216	223,674	201,985	184,963	167,017
その他未払費用	1,331	2,771	4,239	5,572	6,781	7,873
(C)純資産総額（A−B）	**215,137,586**	**211,151,309**	**209,007,048**	**178,137,976**	**178,687,732**	**179,032,032**
元　　　本	215,750,198	211,828,057	211,859,715	179,977,621	179,022,687	180,510,006
次期繰越損益金	△ 612,612	△ 676,748	△ 2,852,667	△ 1,839,645	△ 334,955	△ 1,477,974
(D)受益権総口数	**215,750,198口**	**211,828,057口**	**211,859,715口**	**179,977,621口**	**179,022,687口**	**180,510,006口**
１万口当り基準価額（C／D）	**9,972円**	**9,968円**	**9,865円**	**9,898円**	**9,981円**	**9,918円**

＊第24期末における元本額は218,724,723円、当作成期間（第25期～第30期）中における追加設定元本額は1,745,802円、同解約元本額は39,960,519円です。
＊第30期末の計算口数当りの純資産額は9,918円です。
＊第30期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,477,974円です。

■損益の状況

第25期　自2014年９月30日　至2014年10月27日　　第28期　自2014年12月30日　至2015年１月27日
第26期　自2014年10月28日　至2014年11月27日　　第29期　自2015年１月28日　至2015年２月27日
第27期　自2014年11月28日　至2014年12月29日　　第30期　自2015年２月28日　至2015年３月27日

項　　　　目	第 25 期	第 26 期	第 27 期	第 28 期	第 29 期	第 30 期
(A)配当等収益	**775,966円**	**719,739円**	**764,411円**	**734,775円**	**685,073円**	**629,919円**
受取配当金	775,929	719,702	764,377	734,737	684,988	629,884
受取利息	37	37	34	38	85	35
(B)有価証券売買損益	**△ 33,381**	**△ 361,529**	**△ 2,503,181**	**232,262**	**1,175,049**	**△ 1,409,580**
売買益	6,922	536	54	272,938	1,175,883	62
売買損	△ 40,303	△ 362,065	△ 2,503,235	△ 40,676	△ 834	△ 1,409,642
(C)信託報酬等	**△ 203,707**	**△ 221,656**	**△ 225,142**	**△ 203,318**	**△ 186,172**	**△ 168,109**
(D)当期損益金(A＋B＋C)	**538,878**	**136,554**	**△ 1,963,912**	**763,719**	**1,673,950**	**△ 947,770**
(E)前期繰越損益金	**△ 934,225**	**△ 599,863**	**△ 675,064**	**△ 2,421,175**	**△ 1,827,226**	**△ 332,280**
(F)追加信託差損益金	**△ 1,515**	**△ 1,611**	**△ 1,832**	**△ 2,212**	**△ 2,657**	**△ 17,414**
(配当等相当額)	(314,741)	(311,232)	(314,115)	(269,419)	(270,477)	(359,497)
(売買損益相当額)	(△ 316,256)	(△ 312,843)	(△ 315,947)	(△ 271,631)	(△ 273,134)	(△ 376,911)
(G)合　　計(D＋E＋F)	**△ 396,862**	**△ 464,920**	**△ 2,640,808**	**△ 1,659,668**	**△ 155,933**	**△ 1,297,464**
(H)収益分配金	**△ 215,750**	**△ 211,828**	**△ 211,859**	**△ 179,977**	**△ 179,022**	**△ 180,510**
次期繰越損益金(G＋H)	**△ 612,612**	**△ 676,748**	**△ 2,852,667**	**△ 1,839,645**	**△ 334,955**	**△ 1,477,974**
追加信託差損益金	△ 1,515	△ 1,611	△ 1,832	△ 2,212	△ 2,657	△ 17,414
(配当等相当額)	(314,741)	(311,232)	(314,115)	(269,419)	(270,477)	(359,497)
(売買損益相当額)	(△ 316,256)	(△ 312,843)	(△ 315,947)	(△ 271,631)	(△ 273,134)	(△ 376,911)
分配準備積立金	10,882,461	10,968,693	11,294,924	9,992,949	10,374,936	10,655,672
繰越損益金	△ 11,493,558	△ 11,643,830	△ 14,145,759	△ 11,830,382	△ 10,707,234	△ 12,116,232

（注１）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
（注３）収益分配金の計算過程は９ページの「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

■収益分配金の計算過程（総額）

項　目	第 25 期	第 26 期	第 27 期	第 28 期	第 29 期	第 30 期
(a) 経費控除後の配当等収益	572,283円	498,102円	539,287円	580,305円	616,518円	461,826円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	314,741	311,232	314,115	269,419	270,477	359,497
(d) 分配準備積立金	10,525,928	10,682,419	10,967,496	9,592,621	9,937,440	10,374,356
(e) 当期分配対象額（a＋b＋c＋d）	11,412,952	11,491,753	11,820,898	10,442,345	10,824,435	11,195,679
(f) 分配金	215,750	211,828	211,859	179,977	179,022	180,510
(g) 翌期繰越分配対象額（e－f）	11,197,202	11,279,925	11,609,039	10,262,368	10,645,413	11,015,169
(h) 受益権総口数	215,750,198口	211,828,057口	211,859,715口	179,977,621口	179,022,687口	180,510,006口

収益分配金のお知らせ						
１万口当り分配金	第 25 期	第 26 期	第 27 期	第 28 期	第 29 期	第 30 期
	10円	10円	10円	10円	10円	10円
（単　価）	（9, 972円）	（9, 968円）	（9, 865円）	（9, 898円）	（9, 981円）	（9, 918円）

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、上記(　)内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税５%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
・法人の受益者の場合、税率が異なります。
・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「ＮＩＳＡ（ニーサ）」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《お知らせ》

●運用報告書（全体版）の電子交付について

2014年12月１日施行の法改正により、運用報告書は「交付運用報告書」と「運用報告書（全体版）」（本書）の２種類になりましたが、「運用報告書（全体版）」については、交付に代えて電子交付する旨を信託約款に定めました。

●書面決議手続きの改正について

重大な約款変更や繰上償還の際に行なう書面決議について、2014年12月１日施行の法改正により以下の点が変更されたことに伴い、信託約款の該当箇所の変更を行ないました。

・書面決議の可決要件が、「受益者の半数以上の賛成かつ受益者の保有する議決権の３分の２以上の賛成を得ること」から「受益者の保有する議決権の３分の２以上の賛成を得ること」に変更されました。
・投資信託の併合を行なう際、すべての場合で書面決議が必要とされてきましたが、その併合が受益者の利益に及ぼす影響が軽微なものであるときは、当該併合に関する書面決議が不要となりました。
・書面決議に反対した受益者による受益権買取請求の規定について、一部解約請求に応じる投資信託（当ファンドは該当します。）には適用されなくなりました。

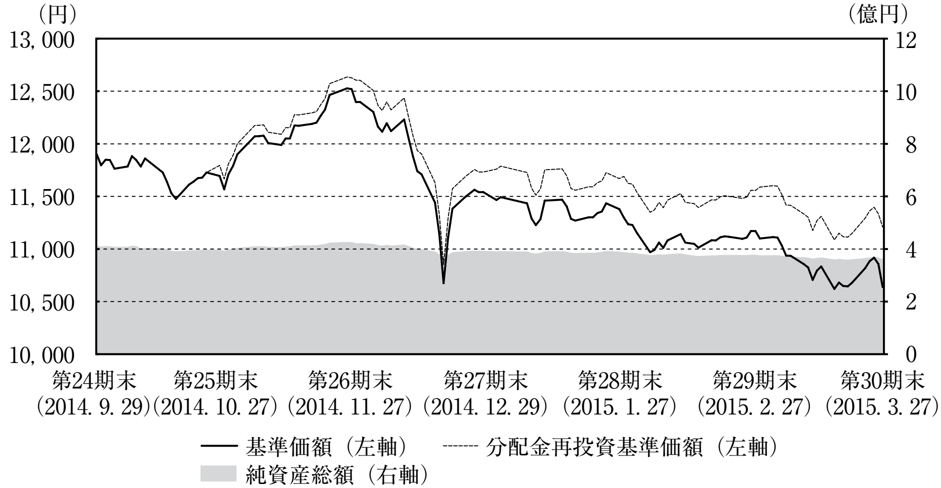
★通貨選択型　ダイワ／ＮＢ・米国債券戦略ファンド　通貨セレクトコース（毎月分配型）

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額			バークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックス（円換算）		公社債組入比率	投資信託受益証券組入比率	純資産総額
	（分配落）	税込み分配金	期中騰落率	（参考指数）	期中騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
1期末（2012年10月29日）	10,128	—	1.3	10,258	2.6	0.4	99.1	2,551
2期末（2012年11月27日）	10,355	50	2.7	10,587	3.2	0.4	98.8	2,515
3期末（2012年12月27日）	10,962	50	6.3	11,059	4.5	0.4	98.0	2,586
4期末（2013年1月28日）	11,830	50	8.4	11,686	5.7	0.4	92.7	2,326
5期末（2013年2月27日）	11,846	50	0.6	11,869	1.6	0.6	96.5	1,878
6期末（2013年3月27日）	12,100	50	2.6	12,189	2.7	0.7	98.6	1,682
7期末（2013年4月30日）	12,784	50	6.1	12,763	4.7	0.6	98.6	1,582
8期末（2013年5月27日）	12,791	50	0.4	13,000	1.9	0.7	98.5	1,427
9期末（2013年6月27日）	11,223	50	△11.9	12,244	△5.8	0.9	98.0	1,131
10期末（2013年7月29日）	11,542	50	3.3	12,372	1.0	1.1	98.2	1,048
11期末（2013年8月27日）	11,059	50	△3.8	12,286	△0.7	1.3	97.9	874
12期末（2013年9月27日）	11,468	50	4.2	12,531	2.0	1.0	97.9	852
13期末（2013年10月28日）	11,578	50	1.4	12,474	△0.5	1.3	97.6	764
14期末（2013年11月27日）	11,675	50	1.3	12,919	3.6	1.5	97.7	711
15期末（2013年12月27日）	11,900	50	2.4	13,284	2.8	1.4	97.3	624
16期末（2014年1月27日）	11,182	50	△5.6	13,103	△1.4	1.5	97.0	570
17期末（2014年2月27日）	11,385	50	2.3	13,204	0.8	1.9	97.0	536
18期末（2014年3月27日）	11,633	50	2.6	13,134	△0.5	1.7	96.8	525
19期末（2014年4月28日）	11,817	50	2.0	13,257	0.9	2.1	96.6	459
20期末（2014年5月27日）	12,224	50	3.9	13,352	0.7	1.7	96.7	475
21期末（2014年6月27日）	12,241	50	0.5	13,347	△0.0	1.9	96.6	456
22期末（2014年7月28日）	12,189	50	△0.0	13,401	0.4	2.0	96.5	434
23期末（2014年8月27日）	12,228	50	0.7	13,767	2.7	2.0	95.3	432
24期末（2014年9月29日）	11,900	100	△1.9	14,403	4.6	0.5	97.3	412
25期末（2014年10月27日）	11,695	100	△0.9	14,390	△0.1	0.5	98.6	397
26期末（2014年11月27日）	12,398	100	6.9	15,719	9.2	0.6	98.8	422
27期末（2014年12月29日）	11,466	100	△6.7	16,101	2.4	0.5	98.7	390
28期末（2015年1月27日）	11,299	100	△0.6	16,129	0.2	0.6	98.5	387
29期末（2015年2月27日）	11,100	100	△0.9	16,159	0.2	0.6	98.2	375
30期末（2015年3月27日）	10,637	100	△3.3	16,167	0.1	0.6	97.9	360

（注１）基準価額の騰落率は分配金込み。
（注２）バークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックス（円換算）は、バークレイズが算出するバークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックス（米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。バークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックスは、バークレイズ・バンク・ピーエルシーおよび関連会社（バークレイズ）が開発、算出、公表を行なうインデックスであり、米ドル建ての投資適格債券市場のパフォーマンスをあらわします。インデックスに関する知的財産権およびその他の一切の権利はバークレイズに帰属します。
（注３）海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
（注４）公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
（注５）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

■当作成期間（第25期～第30期）中の基準価額と市況の推移



＊分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
＊分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

	年　月　日	基準価額	騰落率	バークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックス（円換算）（参考指数）	騰落率	公社債組入比率	投資信託受益証券組入比率
		円	%		%	%	%
第25期	（期首）2014年９月29日	11,900	―	14,403	―	0.5	97.3
	９月末	11,796	△0.9	14,431	0.2	0.5	97.1
	（期末）2014年10月27日	11,795	△0.9	14,390	△0.1	0.5	98.6
第26期	（期首）2014年10月27日	11,695	―	14,390	―	0.5	98.6
	10月末	11,900	1.8	14,562	1.2	0.5	98.8
	（期末）2014年11月27日	12,498	6.9	15,719	9.2	0.6	98.8
第27期	（期首）2014年11月27日	12,398	―	15,719	―	0.6	98.8
	11月末	12,397	△0.0	15,814	0.6	0.6	98.7
	（期末）2014年12月29日	11,566	△6.7	16,101	2.4	0.5	98.7
第28期	（期首）2014年12月29日	11,466	―	16,101	―	0.5	98.7
	12月末	11,493	0.2	16,139	0.2	0.6	98.6
	（期末）2015年１月27日	11,399	△0.6	16,129	0.2	0.6	98.5
第29期	（期首）2015年１月27日	11,299	―	16,129	―	0.6	98.5
	１月末	11,152	△1.3	16,136	0.0	0.6	98.4
	（期末）2015年２月27日	11,200	△0.9	16,159	0.2	0.6	98.2
第30期	（期首）2015年２月27日	11,100	―	16,159	―	0.6	98.2
	（期末）2015年３月27日	10,737	△3.3	16,167	0.1	0.6	97.9

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

第25期首：11,900円　第30期末：10,637円（既払分配金600円）　騰落率：△5.8%（分配金再投資ベース）

【基準価額の主な変動要因】

「ダイワ・プレミアム・トラスト－ダイワ／ＮＢ・ストラテジック・インカム・ファンド（通貨セレクトクラス）」（以下「ストラテジック・インカム・ファンド（通貨セレクトクラス）」といいます。）の受益証券を通じて、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資し、米ドル建ての資産に対して米ドル売り／選定通貨※買いの為替取引を行なった結果、投資適格社債等のスプレッドセクターが堅調な推移となったことはファンドパフォーマンスにプラス寄与となった一方、ロシア・ルーブルやブラジル・レアル等が対円で下落したことなどを背景に基準価額（分配金再投資ベース）は値下がりしました。

※選定通貨とは、通貨の選定方針により、為替取引の対象通貨として選定された通貨をいいます。

◆投資環境について

○米国債券市況

米国債券市況は、10年債利回りで見ると低下しました。第25期首から2014年10月前半にかけては、投資家のリスク回避傾向から金利低下となりました。10月後半には投資家心理が改善したことで金利低下幅が縮小しましたが、その後は緩やかに金利低下する展開となりました。2015年１月に入ると、米国以外の地域における経済成長力のぜい弱さに加え、ギリシャの政治情勢への懸念などから投資家のリスク回避傾向が強まり、米国債利回りが急低下しました。第30期末にかけては、ＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）の早期利上げ観測が高まったことなどから金利上昇圧力が高まり、それまでの金利低下幅を縮小しましたが、米国10年債利回りは第25期首と比較すると金利低下して第30期末を迎えました。

スプレッドセクターにおいては、おおむねすべてのセクターが堅調に推移し、とりわけ投資適格社債が好調となりました。政府系ＭＢＳ（住宅ローン担保証券）は堅調な住宅関連指標が支援材料となりました。一方で、ハイ・イールド債やバンクローン、エマージング債券は原油価格の下落が悪材料となり、パフォーマンスが抑制される結果となりました。

○為替相場

第25期首から2014年11月末にかけては、日銀による追加金融緩和に加え、日本の７－９月期ＧＤＰ（国内総生産）の悪化や衆議院解散の発表などを背景に円安が進み、選定通貨は対円でおおむね上昇しました。12月から2015年１月末は、原油価格の下落を受けて、豪ドルやロシア・ルーブルなどの資源国通貨が軟調に推移しました。２月以降は、世界的な株高から市場のリスク選好度が高まる中、ニュージーランド・ドルや豪ドルなどの通貨は堅調に推移しましたが、ブラジル・レアルは大手石油会社ペトロブラス社の汚職捜査などが嫌気され、軟調な推移となりました。

当作成期間においては、インド・ルピー、ニュージーランド・ドル、南アフリカ・ランドは対円で上昇しました。一方で、ブラジル・レアル、トルコ・リラ、豪ドル、ロシア・ルーブル、メキシコ・ペソは対円で下落しました。

○短期金利市況

選定通貨の短期金利は、高い経済成長率やインフレ率を背景に米ドルの短期金利をおおむね上回って推移しました。

一方、米国ではＦＲＢが2014年10月のＦＯＭＣ（米国連邦公開市場委員会）で量的金融緩和策である資産購入プログラムの終了を決定しましたが、政策金利の誘導目標レンジは０～0.25%で据え置かれました。

◆前作成期間末における「今後の運用方針」

　ストラテジック・インカム・ファンド（通貨セレクトクラス）への投資割合を高位に保つことによって、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行ない、機動的に配分比率を調整することによりトータルリターンの最大化を追求するとともに、為替取引を行ない、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
　また、原則として、シティ世界国債インデックスおよびＪＰモルガン　ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケッツ　ブロードの構成国の通貨の中から、金利水準、リスク水準、ファンダメンタルズ、流動性等を考慮し、６つの通貨を選定します。
・選定通貨の投資比率は、金利水準、リスク水準等を考慮して決定します。
・選定通貨および投資比率は、原則として、毎月見直します。
　※上記指数構成国の通貨以外の通貨を選定する場合もあります。

◆ポートフォリオについて

○当ファンド

　当ファンドは、ストラテジック・インカム・ファンド（通貨セレクトクラス）の受益証券とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、当期間を通じてストラテジック・インカム・ファンド（通貨セレクトクラス）の受益証券への投資割合を高位に維持しました。

○ストラテジック・インカム・ファンド（通貨セレクトクラス）

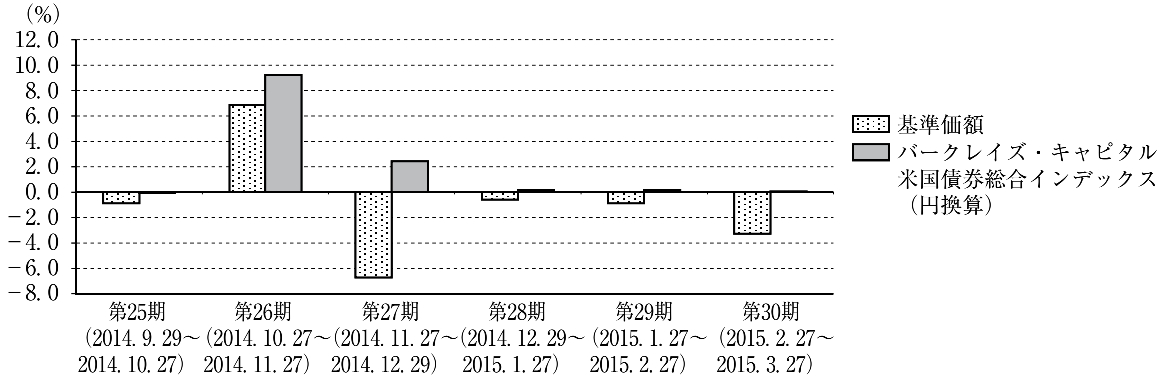
　米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。債券種別では、スプレッドセクターに対して積極的な組入れを行ないました。
　また、為替取引を活用して、選定通貨への投資成果の獲得をめざしました。取引対象通貨においては、金利水準、リスク水準、ファンダメンタルズ、流動性を勘案し、中長期的な視点から安定したキャリー収益が享受できる通貨を毎月６通貨選定し、運用を行ないました。また、取引対象通貨合計の比率は、原資産に対しておおむね100%を維持しました。

○ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

　資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



◆分配金について

【収益分配金】

第25期～第30期の１万口当り分配金（税込み）はそれぞれ100円といたしました。

■分配原資の内訳（１万口当り）

項目	第25期 2014年9月30日～2014年10月27日	第26期 2014年10月28日～2014年11月27日	第27期 2014年11月28日～2014年12月29日	第28期 2014年12月30日～2015年1月27日	第29期 2015年1月28日～2015年2月27日	第30期 2015年2月28日～2015年3月27日
当期分配金（税込み）（円）	100	100	100	100	100	100
対基準価額比率（%）	0.85	0.80	0.86	0.88	0.89	0.93
当期の収益（円）	100	100	99	87	89	85
当期の収益以外（円）	―	―	0	12	10	14
翌期繰越分配対象額（円）	3,557	3,559	3,558	3,546	3,535	3,522

（注１）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
（注２）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
（注３）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

【決定根拠、留保益の今後の運用方針】

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（１万口当り）」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■収益分配金の計算過程（１万口当り）

項　　目	第 25 期	第 26 期	第 27 期	第 28 期	第 29 期	第 30 期
(a) 経費控除後の配当等収益	104.98円	101.76円	99.26円	87.51円	89.17円	85.97円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	361.56	370.83	374.55	398.21	406.29	422.91
(d) 分配準備積立金	3,190.84	3,186.71	3,184.76	3,160.81	3,140.35	3,113.15
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	3,657.39	3,659.31	3,658.58	3,646.54	3,635.83	3,622.04
(f) 分配金	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e−f)	3,557.39	3,559.31	3,558.58	3,546.54	3,535.83	3,522.04

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

《今後の運用方針》

○当ファンド

ストラテジック・インカム・ファンド（通貨セレクトクラス）への投資割合を高位に保つことによって、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

○ストラテジック・インカム・ファンド（通貨セレクトクラス）

投資家はＦＲＢの次の動きを予測しようと試みるため、市場のボラティリティが今後数カ月間は高止まった状態が続く可能性があります。このような環境下で、ＦＲＢはその発言通りに行動し、金融政策の正常化に着手する時期を経済指標に基づいて決定すると予想します。当ファンドではこうした見通しや、相対的な投資妙味が高いことを踏まえ、引続き米国債以外のセクターの組入れに対して強気の見通しで臨む方針です。

今後も米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

また、原則として、シティ世界国債インデックスおよびＪＰモルガン　ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケッツ　ブロードの構成国の通貨の中から、金利水準、リスク水準、ファンダメンタルズ、流動性等を考慮し、６つの通貨を選定します。

・選定通貨の投資比率は、金利水準、リスク水準等を考慮して決定します。
・選定通貨および投資比率は、原則として、毎月見直します。
　※上記指数構成国の通貨以外の通貨を選定する場合もあります。

○ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないます。

■１万口当りの費用の明細

項　　目	第25期～第30期 (2014. 9. 30～2015. 3. 27)		項　目　の　概　要
	金　額	比　率	
信託報酬	69円	0. 598%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額（月末値の平均値）は11, 476円です。
（投信会社）	(21)	(0. 185)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(46)	(0. 397)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(2)	(0. 016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	0	0. 004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合　　計	69	0. 602	

（注１）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。
（注２）金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
（注３）比率欄は１万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

（2014年９月30日から2015年３月27日まで）

決　算　期	第　25　期　～　第　30　期			
	買　　付		売　　付	
	口　　数	金　　額	口　　数	金　　額
	千口	千円	千口	千円
外　　国（邦貨建）	316. 508	33, 373	375. 934	39, 642

（注１）買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
（注２）金額は受渡し代金。
（注３）金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

（2014年９月30日から2015年３月27日まで）

第　25　期　～　第　30　期							
買 付				売 付			
銘　　柄	口　　数	金　　額	平均単価	銘　　柄	口　　数	金　　額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
NB STRATEGIC INCOME FUND CURRENCY SELECTION CLASS（ケイマン諸島）	111. 114	12, 025	108	NB STRATEGIC INCOME FUND CURRENCY SELECTION CLASS（ケイマン諸島）	375. 934	39, 642	105

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1)当ファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

当作成期間（第25期～第30期）中における利害関係人との取引はありません。

(2)ダイワ・マネーアセット・マザーファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

（2014年９月30日から2015年３月27日まで）

決算期	第25期～第30期					
区分	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	B／A	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	D／C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	22,139	1,799	8.1	—	—	—
コール・ローン	501,212	—	—	—	—	—

（注）平均保有割合0.0%
　※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3)当作成期間中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期間（第25期～第30期）中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人であり、当作成期間における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1)ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第30期末		
	口数	評価額	比率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 （ケイマン諸島） NB STRATEGIC INCOME FUND CURRENCY SELECTION CLASS	3,579.929	352,905	97.9

（注１）比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
（注２）評価額の単位未満は切捨て。

(2)親投資信託残高

種類	第24期末	第30期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	3,011	3,011	3,017

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年３月27日現在

項目	第30期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	352,905	96.9
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	3,017	0.8
コール・ローン等、その他	8,437	2.3
投資信託財産総額	364,360	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

（2014年10月27日）、（2014年11月27日）、（2014年12月29日）、（2015年１月27日）、（2015年２月27日）、（2015年３月27日）現在

項　目	第 25 期 末	第 26 期 末	第 27 期 末	第 28 期 末	第 29 期 末	第 30 期 末
(A)資　産	**400,875,312円**	**425,990,169円**	**394,446,868円**	**391,543,718円**	**379,604,313円**	**364,360,288円**
コール・ローン等	6,425,762	6,034,153	6,066,859	6,477,891	7,437,411	8,437,200
投資信託受益証券(評価額)	391,432,656	416,939,122	385,363,115	382,048,632	369,149,707	352,905,893
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド(評価額)	3,016,894	3,016,894	3,016,894	3,017,195	3,017,195	3,017,195
(B)負　債	**3,774,665**	**3,837,055**	**3,844,272**	**3,819,597**	**3,791,964**	**3,750,230**
未払収益分配金	3,395,594	3,405,127	3,406,514	3,431,540	3,385,821	3,390,138
未払信託報酬	376,586	426,628	429,622	377,434	392,930	344,604
その他未払費用	2,485	5,300	8,136	10,623	13,213	15,488
(C)純資産総額(A－B)	**397,100,647**	**422,153,114**	**390,602,596**	**387,724,121**	**375,812,349**	**360,610,058**
元　本	339,559,471	340,512,723	340,651,405	343,154,050	338,582,165	339,013,875
次期繰越損益金	57,541,176	81,640,391	49,951,191	44,570,071	37,230,184	21,596,183
(D)受益権総口数	**339,559,471口**	**340,512,723口**	**340,651,405口**	**343,154,050口**	**338,582,165口**	**339,013,875口**
１万口当り基準価額(C／D)	**11,695円**	**12,398円**	**11,466円**	**11,299円**	**11,100円**	**10,637円**

＊第24期末における元本額は346,431,420円、当作成期間（第25期～第30期）中における追加設定元本額は9,094,815円、同解約元本額は16,512,360円です。
＊第30期末の計算口数当りの純資産額は10,637円です。

■損益の状況

第25期　自2014年９月30日　至2014年10月27日　　第28期　自2014年12月30日　至2015年１月27日
第26期　自2014年10月28日　至2014年11月27日　　第29期　自2015年１月28日　至2015年２月27日
第27期　自2014年11月28日　至2014年12月29日　　第30期　自2015年２月28日　至2015年３月27日

項　目	第 25 期	第 26 期	第 27 期	第 28 期	第 29 期	第 30 期
(A)配当等収益	**3,943,840円**	**3,519,650円**	**3,813,766円**	**3,383,023円**	**3,414,891円**	**3,261,464円**
受取配当金	3,943,709	3,519,574	3,813,674	3,382,916	3,414,723	3,261,308
受取利息	131	76	92	107	168	156
(B)有価証券売買損益	**△ 7,130,208**	**24,213,309**	**△ 31,694,515**	**△ 5,291,098**	**△ 6,371,027**	**△ 15,187,773**
売買益	144,651	24,213,892	25,514	302	130,313	55,206
売買損	△ 7,274,859	△ 583	△ 31,720,029	△ 5,291,400	△ 6,501,340	△ 15,242,979
(C)信託報酬等	**△ 379,071**	**△ 429,443**	**△ 432,458**	**△ 379,921**	**△ 395,520**	**△ 346,879**
(D)当期損益金(A＋B＋C)	**△ 3,565,439**	**27,303,516**	**△ 28,313,207**	**△ 2,287,996**	**△ 3,351,656**	**△ 12,273,188**
(E)前期繰越損益金	**54,634,490**	**47,670,869**	**71,515,191**	**39,795,470**	**33,536,854**	**26,693,097**
(F)追加信託差損益金	**9,867,719**	**10,071,133**	**10,155,721**	**10,494,137**	**10,430,807**	**10,566,412**
(配当等相当額)	(12,277,351)	(12,627,481)	(12,759,139)	(13,664,915)	(13,756,564)	(14,337,302)
(売買損益相当額)	(△ 2,409,632)	(△ 2,556,348)	(△ 2,603,418)	(△ 3,170,778)	(△ 3,325,757)	(△ 3,770,890)
(G)合　計(D＋E＋F)	**60,936,770**	**85,045,518**	**53,357,705**	**48,001,611**	**40,616,005**	**24,986,321**
(H)収益分配金	**△ 3,395,594**	**△ 3,405,127**	**△ 3,406,514**	**△ 3,431,540**	**△ 3,385,821**	**△ 3,390,138**
次期繰越損益金(G＋H)	**57,541,176**	**81,640,391**	**49,951,191**	**44,570,071**	**37,230,184**	**21,596,183**
追加信託差損益金	9,867,719	10,071,133	10,155,721	10,494,137	10,430,807	10,566,412
(配当等相当額)	(12,277,351)	(12,627,481)	(12,759,139)	(13,664,915)	(13,756,564)	(14,337,302)
(売買損益相当額)	(△ 2,409,632)	(△ 2,556,348)	(△ 2,603,418)	(△ 3,170,778)	(△ 3,325,757)	(△ 3,770,890)
分配準備積立金	108,517,440	108,571,642	108,464,480	108,036,085	105,960,547	105,064,830
繰越損益金	△ 60,843,983	△ 37,002,384	△ 68,669,010	△ 73,960,151	△ 79,161,170	△ 94,035,059

（注１）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
（注３）収益分配金の計算過程は20ページの「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

■収益分配金の計算過程（総額）

項　　　目	第　25　期	第　26　期	第　27　期	第　28　期	第　29　期	第　30　期
(a) 経費控除後の配当等収益	3, 564, 849円	3, 465, 220円	3, 381, 372円	3, 003, 145円	3, 019, 412円	2, 914, 635円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	12, 277, 351	12, 627, 481	12, 759, 139	13, 664, 915	13, 756, 564	14, 337, 302
(d) 分配準備積立金	108, 348, 185	108, 511, 549	108, 489, 622	108, 464, 480	106, 326, 956	105, 540, 333
(e) 当期分配対象額（a＋b＋c＋d）	124, 190, 385	124, 604, 250	124, 630, 133	125, 132, 540	123, 102, 932	122, 792, 270
(f) 分配金	3, 395, 594	3, 405, 127	3, 406, 514	3, 431, 540	3, 385, 821	3, 390, 138
(g) 翌期繰越分配対象額（e－f）	120, 794, 791	121, 199, 123	121, 223, 619	121, 701, 000	119, 717, 111	119, 402, 132
(h) 受益権総口数	339, 559, 471口	340, 512, 723口	340, 651, 405口	343, 154, 050口	338, 582, 165口	339, 013, 875口

収益分配金のお知らせ						
１万口当り分配金	第25期	第26期	第27期	第28期	第29期	第30期
	100円	100円	100円	100円	100円	100円
（単　価）	(11,695円)	(12,398円)	(11,466円)	(11,299円)	(11,100円)	(10,637円)

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、上記(　)内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて
・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税５%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
・法人の受益者の場合、税率が異なります。
・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

　当ファンドは少額投資非課税制度「ＮＩＳＡ（ニーサ）」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《お知らせ》
●運用報告書（全体版）の電子交付について
　2014年12月１日施行の法改正により、運用報告書は「交付運用報告書」と「運用報告書（全体版）」（本書）の２種類になりましたが、「運用報告書（全体版）」については、交付に代えて電子交付する旨を信託約款に定めました。
●書面決議手続きの改正について
　重大な約款変更や繰上償還の際に行なう書面決議について、2014年12月１日施行の法改正により以下の点が変更されたことに伴い、信託約款の該当箇所の変更を行ないました。
・書面決議の可決要件が、「受益者の半数以上の賛成かつ受益者の保有する議決権の３分の２以上の賛成を得ること」から「受益者の保有する議決権の３分の２以上の賛成を得ること」に変更されました。
・投資信託の併合を行なう際、すべての場合で書面決議が必要とされてきましたが、その併合が受益者の利益に及ぼす影響が軽微なものであるときは、当該併合に関する書面決議が不要となりました。
・書面決議に反対した受益者による受益権買取請求の規定について、一部解約請求に応じる投資信託（当ファンドは該当します。）には適用されなくなりました。

【本資料は、受益者のみなさまにファンドの運用状況をお知らせするためのものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。】

ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ／ＮＢ・ストラテジック・インカム・ファンド
円ヘッジクラス／通貨セレクトクラス

当ファンド（通貨選択型　ダイワ／ＮＢ・米国債券戦略ファンド　日本円コース（毎月分配型）／通貨セレクトコース（毎月分配型））はケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ／ＮＢ・ストラテジック・インカム・ファンド　円ヘッジクラス／通貨セレクトクラス」に投資しておりますが、以下の内容はすべてのクラスを合算しております。
（注）2015年３月27日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

（米ドル建て）

貸借対照表

2014年２月28日

資産		
投資、時価(費用71,670,926ドル)	ドル	71,718,822
現金		42
外貨現金、時価(費用132ドル)		134
為替先渡契約による評価益		78,308
未収：		
売却済みの投資		1,260,534
売却済み受益証券		65,566
利子		313,121
金融デリバティブ商品にかかる未収追加証拠金		622,700
その他資産		12,841
資産合計		**74,072,068**
負債		
為替先渡契約による評価損		45,309
未払い：		
購入済み繰延受渡証券		15,341,107
購入済みの投資		2,033,839
買戻し済みの受益証券		51,849
専門家報酬		49,440
保管報酬		36,476
投資運用会社報酬		22,778
会計および管理報酬		12,712
為替仲介会社報酬		12,165
名義書換代理会社報酬		6,985
為替投資アドバイザー報酬		602
負債合計		**17,613,262**
純資産	ドル	**56,458,806**
純資産		
通貨セレクトクラス	ドル	5,135,353
円ヘッジクラス		41,794,162
円ヘッジＮ１クラス		782,912
ノンヘッジクラス		7,295,287
ノンヘッジＮ１クラス		1,451,092
	ドル	**56,458,806**

発行済み受益証券数		
通貨セレクトクラス		4, 823, 110
円ヘッジクラス		44, 207, 568
円ヘッジＮ１クラス		771, 248
ノンヘッジクラス		5, 860, 529
ノンヘッジＮ１クラス		1, 385, 209
１口当りの純資産		
通貨セレクトクラス	ドル	1. 065
円ヘッジクラス	ドル	0. 945
円ヘッジＮ１クラス	ドル	1. 015
ノンヘッジクラス	ドル	1. 245
ノンヘッジＮ１クラス	ドル	1. 048

損益計算書

2014年２月28日に終了した年度

投資収益		
利子収入（外国税29, 150ドル控除後）	ドル	2, 105, 465
配当収益（外国税385, 200ドル控除後）		898, 799
投資収益合計		**3, 004, 264**
費用		
投資運用会社報酬		446, 798
専門家報酬		82, 268
会計および管理報酬		61, 643
保管報酬		55, 223
名義書換代理会社報酬		35, 965
受託会社報酬		25, 177
為替投資アドバイザー報酬		15, 389
為替仲介会社報酬		7, 270
登録料		712
その他報酬		2
費用合計		**730, 447**
純投資収益		**2, 273, 817**
実現益および評価益（実現損および評価損）：		
実現益（損）：		
有価証券への投資		(1, 244, 745)
先物取引		362, 174
為替取引および為替先渡契約		(8, 202, 896)
純実現損		**(9, 085, 467)**
評価益（損）の純変動：		
有価証券への投資		(522, 454)
先物取引		(211, 200)
為替換算および為替先渡契約		(181, 777)
評価損の純変動		**(915, 431)**
純実現損および純評価損		**(10, 000, 898)**
業務活動から生じた純資産の純減	ドル	**(7, 727, 081)**

当ファンド（通貨選択型　ダイワ／ＮＢ・米国債券戦略ファンド　日本円コース（毎月分配型）／通貨セレクトコース（毎月分配型））はケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラスト－ダイワ／ＮＢ・ストラテジック・インカム・ファンド　円ヘッジクラス／通貨セレクトクラス」に投資しておりますが、以下の内容はすべてのクラスに共通です。
（注）2015年３月27日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。
（米ドル建て）

投資明細表

2014年２月28日

	元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値
		債券(91.1%)		
		アルゼンチン(0.1%)		
		国債(0.1%)		
		Argentine Republic Government International Bond		
USD	55, 386	8. 28% due 12/31/33		ドル 40, 155
		国債計		40, 155
		アルゼンチン計 (費用34, 174ドル)		40, 155
		オーストラリア(0.5%)		
		国債(0.5%)		
		Australia Government Bond		
AUD	165, 000	2. 75% due 04/21/24		132, 069
AUD	170, 000	5. 50% due 04/21/23		170, 315
		国債計		302, 384
		オーストラリア計 (費用338, 408ドル)		302, 384
		ベラルーシ(0.2%)		
		国債(0.2%)		
		Republic of Belarus		
USD	100, 000	8. 95% due 01/26/18		101, 500
		国債計		101, 500
		ベラルーシ計 (費用100, 000ドル)		101, 500
		ベリーズ(0.1%)		
		国債(0.1%)		
		Belize Government International Bond		
USD	80, 000	5. 00% due 02/20/38 (f)		56, 000
		国債計		56, 000
		ベリーズ計 (費用50, 027ドル)		56, 000
		ボリビア(0.4%)		
		国債(0.4%)		
		Bolivian Government International Bond		
USD	200, 000	5. 95% due 08/22/23 (a)		204, 000
		国債計		204, 000
		ボリビア計 (費用195, 757ドル)		204, 000
		ブラジル(1.2%)		
		国債(1.2%)		
		Banco Nacional de Desenvolvimento Economico e Social		
USD	600, 000	6. 37% due 06/16/18		663, 000
		Brazilian Government International Bond		
USD	25, 000	7. 13% due 01/20/37		29, 094
		国債計		692, 094
		ブラジル計 (費用725, 057ドル)		692, 094
		カナダ(0.8%)		
		社債(0.8%)		
		Kinross Gold Corp.		
USD	435, 000	5. 95% due 03/15/24		436, 231
		社債計		436, 231
		カナダ計 (費用433, 499ドル)		436, 231
		チリ(0.2%)		
		社債(0.2%)		
		Empresa Nacional del Petroleo		
USD	100, 000	5. 25% due 08/10/20		104, 646
		社債計		104, 646
		チリ計 (費用109, 266ドル)		104, 646
		コロンビア(0.5%)		
		国債(0.5%)		
		Colombia Government International Bond		
USD	200, 000	8. 13% due 05/21/24		259, 000
		国債計		259, 000
		コロンビア計 (費用291, 925ドル)		259, 000
		クロアチア(0.4%)		
		国債(0.4%)		
		Croatia Government International Bond		
USD	200, 000	6. 75% due 11/05/19		221, 500

	元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値
		国債計		221, 500
		クロアチア計 （費用217, 975ドル）		221, 500
		エジプト（0. 2%）		
		国債（0. 2%）		
		Egypt Government International Bond		
USD	100, 000	6. 88% due 04/30/40		90, 000
		国債計		90, 000
		エジプト計 （費用89, 517ドル）		90, 000
		エルサルバドル（0. 1%）		
		国債（0. 1%）		
		El Salvador Government International Bond		
USD	85, 000	5. 88% due 01/30/25		76, 075
		国債計		76, 075
		エルサルバドル計 （費用76, 931ドル）		76, 075
		フランス（0. 4%）		
		社債（0. 4%）		
		Orange S.A.		
USD	200, 000	5. 50% due 02/06/44（b）		206, 372
		社債計		206, 372
		フランス計 （費用199, 243ドル）		206, 372
		ハンガリー（0. 5%）		
		国債（0. 5%）		
		Hungary Government International Bond		
USD	50, 000	4. 13% due 02/19/18		50, 750
USD	56, 000	5. 75% due 11/22/23		57, 610
USD	146, 000	7. 63% due 03/29/41		164, 615
		国債計		272, 975
		ハンガリー計 （費用269, 396ドル）		272, 975
		インドネシア（0. 6%）		
		国債（0. 6%）		
		Indonesia Government International Bond		
USD	160, 000	7. 75% due 01/17/38		190, 000
		Indonesia Government International Bond		
USD	100, 000	8. 50% due 10/12/35		126, 250
		国債計		316, 250
		インドネシア計 （費用359, 386ドル）		316, 250
		イラク（0. 4%）		
		国債（0. 4%）		
		Republic of Iraq		
USD	250, 000	5. 80% due 01/15/28（b）		215, 625

	元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値
		国債計		215, 625
		イラク計 （費用215, 183ドル）		215, 625
		アイルランド（0. 4%）		
		社債（0. 4%）		
		Vnesheconombank Via VEB Finance PLC		
USD	200, 000	6. 90% due 07/09/20		216, 250
		社債計		216, 250
		アイルランド計 （費用231, 572ドル）		216, 250
		イタリア（1. 4%）		
		国債（1. 4%）		
		Italy Buoni Poliennali Del Tesoro		
EUR	271, 695	2. 55% due 09/15/41		344, 932
EUR	310, 000	4. 50% due 03/01/26		462, 880
		国債計		807, 812
		イタリア計 （費用773, 610ドル）		807, 812
		コートジボワール（0. 3%）		
		国債（0. 3%）		
		Ivory Coast Government International Bond		
USD	200, 000	5. 75% due 12/31/32（f）		176, 750
		国債計		176, 750
		コートジボワール計 （費用176, 079ドル）		176, 750
		カザフスタン（0. 8%）		
		社債（0. 8%）		
		KazMunayGas National Co. JSC		
USD	200, 000	7. 00% due 05/05/20		224, 740
USD	200, 000	9. 13% due 07/02/18		240, 500
		社債計		465, 240
		カザフスタン計 （費用473, 907ドル）		465, 240
		ルクセンブルグ（0. 7%）		
		社債（0. 7%）		
		ArcelorMittal		
USD	350, 000	6. 13% due 06/01/18		385, 000
		社債計		385, 000
		ルクセンブルグ計 （費用349, 480ドル）		385, 000
		メキシコ（0. 6%）		
		社債（0. 5%）		
		Petroleos Mexicanos		
USD	65, 000	5. 50% due 06/27/44		61, 461
USD	10, 000	6. 38% due 01/23/45（a）		10, 617
USD	200, 000	6. 50% due 06/02/41		215, 672

	元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値
		社債計		287, 750
		国債(0. 1%)		
USD	80, 000	Mexico Government International Bond 5. 55% due 01/21/45		83, 200
		国債計		83, 200
		メキシコ計 (費用399, 173ドル)		370, 950
		オランダ(1. 0%)		
		社債(1. 0%)		
USD	250, 000	Cooperatieve Centrale Raiffeisen-Boerenleenbank BA 4. 63% due 12/01/23		256, 994
USD	315, 000	Petrobras Global Finance BV 3. 00% due 01/15/19		300, 506
		社債計		557, 500
		オランダ計 (費用561, 217ドル)		557, 500
		ニュージーランド(1. 4%)		
		国債(1. 4%)		
NZD	445, 000	New Zealand Government Bond 2. 00% due 09/20/25		355, 152
NZD	475, 000	5. 50% due 04/15/23		426, 542
		国債計		781, 694
		ニュージーランド計 (費用764, 059ドル)		781, 694
		パナマ(0. 1%)		
		国債(0. 1%)		
USD	50, 000	Panama Government International Bond 6. 70% due 01/26/36		57, 563
		国債計		57, 563
		パナマ計 (費用68, 690ドル)		57, 563
		ペルー（0. 2%）		
		国債(0. 2%)		
USD	100, 000	Peruvian Government International Bond 5. 63% due 11/18/50		103, 500
		国債計		103, 500
		ペルー計 (費用129, 206ドル)		103, 500
		フィリピン(0. 2%)		
		国債(0. 2%)		
USD	110, 000	Philippine Government International Bond 6. 38% due 10/23/34		136, 675
		国債計		136, 675
		フィリピン計 (費用150, 440ドル)		136, 675
		ルーマニア(0. 1%)		
		国債(0. 1%)		
USD	54, 000	Romanian Government International Bond 6. 13% due 01/22/44 (a)		56, 228
		国債計		56, 228
		ルーマニア計 (費用53, 721ドル)		56, 228
		ロシア(0. 2%)		
		国債(0. 2%)		
USD	121, 550	Russian Foreign Bond - Eurobond 7. 50% due 03/31/30 (f)		140, 998
		国債計		140, 998
		ロシア計 (費用152, 902ドル)		140, 998
		セルビア(0. 1%)		
		国債(0. 1%)		
USD	75, 525	Republic of Serbia 6. 75% due 11/01/24 (b), (f)		76, 280
		国債計		76, 280
		セルビア計 (費用74, 482ドル)		76, 280
		南アフリカ(0. 4%)		
		国債(0. 4%)		
USD	200, 000	South Africa Government International Bond 5. 88% due 09/16/25		214, 000
		国債計		214, 000
		南アフリカ計 (費用198, 229ドル)		214, 000
		スペイン(1. 7%)		
		国債(1. 7%)		
EUR	635, 000	Spain Government Bond 4. 65% due 07/30/25		957, 656
		国債計		957, 656
		スペイン計 (費用947, 871ドル)		957, 656
		トルコ(0. 7%)		
		社債(0. 4%)		
USD	200, 000	Export Credit Bank of Turkey 5. 88% due 04/24/19		204, 800
		社債計		204, 800
		国債(0. 3%)		
USD	100, 000	Turkey Government International Bond 6. 88% due 03/17/36		105, 625
USD	65, 000	7. 38% due 02/05/25		73, 580

元本金額		有価証券の明細	対純資産比率	公正価値
		国債計		**179, 205**
		トルコ計（費用421, 097ドル）		**384, 005**
		ウクライナ（0. 1%）		
		国債（0. 1%）		
USD	100, 000	Ukraine Government International Bond 6. 75% due 11/14/17		88, 400
		国債計		**88, 400**
		ウクライナ計（費用90, 621ドル）		**88, 400**
		英国（1. 1%）		
		社債（1. 1%）		
USD	430, 000	Barclays PLC 8. 25% due 12/29/49 (b), (c), (d)		453, 865
USD	170, 000	Royal Bank of Scotland Group PLC 6. 00% due 12/19/23		175, 107
		社債計		**628, 972**
		英国計（費用600, 667ドル）		**628, 972**
		米国（72. 4%）		
		資産担保証券（21. 2%）		
USD	1, 200, 000	Aegis Asset Backed Securities Trust Series 2005- 1 Class M3 0. 71% due 03/25/35 (e)		1, 059, 466
USD	550, 000	Banc of America Commercial Mortgage Trust Series 2006- 5 Class A4 5. 41% due 09/10/47		595, 569
USD	1, 560, 000	Bear Stearns Asset Backed Securities I Trust Series 2006-HE1 Class 2M1 0. 57% due 02/25/36 (e)		1, 394, 247
USD	700, 000	Citigroup Mortgage Loan Trust, Inc. Series 2005-OPT3 Class M3 0. 64% due 05/25/35 (b), (e)		562, 243
USD	4, 000, 000	COMM Mortgage Trust Series 2013-CL6 Class XB 0. 36% due 01/10/46 (a), (c)		122, 730
USD	650, 000	Commercial Mortgage Trust Series 2007-GG9 Class A4 5. 44% due 03/10/39		716, 531
		Credit Suisse Commercial Mortgage Trust Series 2006-C3 Class A3		

元本金額		有価証券の明細	対純資産比率	公正価値
USD	329, 382	5. 79% due 06/15/38 (c)		357, 820
USD	325, 000	Credit Suisse Commercial Mortgage Trust Series 2006-C5 Class A3 5. 31% due 12/15/39		353, 924
USD	1, 456, 257	GS Mortgage Securities Trust Series 2012-GC6 Class XA 2. 16% due 01/10/45 (a), (c)		171, 932
USD	1, 595, 000	GS Mortgage Securities Trust Series 2014-GC18 Class XA 1. 31% due 01/10/47 (c)		134, 012
USD	690, 000	ML-CFC Commercial Mortgage Trust Series 2006- 4 Class A3 5. 17% due 12/12/49		746, 738
USD	1, 850, 000	Park Place Securities, Inc. Asset Backed Pass Through Certificates Series 2005-WHQ3 Class M4 0. 79% due 06/25/35 (b), (e)		1, 550, 000
USD	1, 016, 187	RALI Trust Series 2006-QS9 Class 2A1 7. 00% due 07/25/36 (b)		696, 377
USD	353, 182	Structured Asset Securities Corp Mortgage Loan Trust Series 2006-AM1 Class A4 0. 32% due 04/25/36 (e)		328, 003
USD	1, 710, 000	Structured Asset Securities Corp Mortgage Loan Trust Series 2006-BC5 Class A4 0. 33% due 12/25/36 (e)		1, 258, 358
USD	1, 282, 673	UBS-Barclays Commercial Mortgage Trust Series 2012-C4 Class XA 1. 88% due 12/10/45 (a), (c)		143, 514
USD	1, 975, 388	UBS-Barclays Commercial Mortgage Trust Series 2013-C5 Class XA 1. 15% due 03/10/46 (a), (c)		141, 365
USD	726, 492	Wachovia Bank Commercial Mortgage Trust Series 2006-C23 Class A4 5. 42% due 01/15/45 (c)		771, 113
		Wachovia Bank Commercial Mortgage Trust Series 2007-C32 Class A3		

	元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値
USD	400, 000	5. 75% due 06/15/49（c）		444, 258
		WF-RBS Commercial Mortgage Trust　Series 2012-C9 Class XA		
USD	1, 055, 440	2. 25% due 11/15/45 (a), (c)		129, 222
		WFRBS Commercial Mortgage Trust Series 2013-C11 Class XA		
USD	3, 372, 586	1. 51% due 03/15/45 (a), (c)		275, 237
		資産担保証券計		**11, 952, 659**
		社債(19. 2%)		
		Air Lease Corp.		
USD	80, 000	3. 38% due 01/15/19（b）		81, 000
		Alexandria Real Estate Equities, Inc.		
USD	315, 000	3. 90% due 06/15/23（b）		304, 723
		Allstate Corp.		
USD	245, 000	5. 75% due 08/15/53 (b), (c)		254, 824
		American Tower Corp.		
USD	175, 000	5. 00% due 02/15/24		182, 947
		ARC Properties Operating Partnership LP/Clark Acquisition LLC		
USD	265, 000	4. 60% due 02/06/24（b）		265, 616
		Bank of America Corp.		
USD	565, 000	5. 20% due 12/29/49 (b), (c), (d)		531, 100
		Corporate Office Properties LP		
USD	50, 000	3. 60% due 05/15/23（b）		46, 425
		DIRECTV Holdings LLC/ DIRECTV Financing Co., Inc.		
USD	220, 000	6. 00% due 08/15/40（b）		228, 444
		Energy Transfer Partners LP		
USD	250, 000	6. 50% due 02/01/42（b）		279, 934
		EPR Properties		
USD	450, 000	5. 75% due 08/15/22（b）		478, 378
		Exelon Generation Co. LLC		
USD	585, 000	4. 00% due 10/01/20（b）		598, 174
		Fifth Street Finance Corp.		
USD	300, 000	4. 88% due 03/01/19		303, 750
		General Electric Capital Corp.		
USD	290, 000	5. 25% due 06/29/49 (b), (c), (d)		285, 287
USD	600, 000	6. 25% due 12/29/49 (b), (c), (d)		643, 500

	元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値
		Goldman Sachs Group, Inc.		
USD	280, 000	2. 63% due 01/31/19		281, 581
USD	325, 000	5. 75% due 01/24/22		371, 149
		Health Care REIT, Inc.		
USD	190, 000	5. 25% due 01/15/22（b）		209, 103
		ING US, Inc.		
USD	585, 000	5. 65% due 05/15/53 (b), (c)		573, 300
		JPMorgan Chase & Co.		
USD	660, 000	6. 00% due 12/29/49 (b), (c), (d)		656, 700
		Juniper Networks, Inc.		
USD	160, 000	4. 50% due 03/15/24		160, 252
		Kinder Morgan Energy Partners LP		
USD	320, 000	2. 65% due 02/01/19		321, 880
USD	180, 000	6. 50% due 09/01/39		202, 736
		M&T Bank Corp.		
USD	590, 000	6. 45% due 12/29/49 (b), (c), (d)		609, 913
		Morgan Stanley		
USD	245, 000	4. 88% due 11/01/22		258, 521
USD	600, 000	5. 63% due 09/23/19		689, 163
		Prudential Financial, Inc.		
USD	570, 000	5. 88% due 09/15/42 (b), (c)		592, 800
		Qwest Corp.		
USD	500, 000	6. 75% due 12/01/21		565, 462
		Seagate HDD Cayman		
USD	325, 000	4. 75% due 06/01/23		315, 250
		Time Warner, Inc.		
USD	75, 000	6. 10% due 07/15/40		85, 843
		Verizon Communications, Inc.		
USD	370, 000	6. 55% due 09/15/43		452, 947
		社債計		**10, 830, 702**
		国債(32. 0%)		
		Federal Home Loan Banks		
USD	320, 000	5. 50% due 07/15/36		389, 355
		Federal Home Loan Mortgage Corp., TBA		
USD	845, 000	3. 50% due 03/01/44（g）		854, 506
USD	2, 235, 000	4. 00% due 03/15/44（g）		2, 336, 710
USD	605, 000	4. 50% due 03/15/44（g）		648, 295
		Federal National Mortgage Association, TBA		
USD	1, 675, 000	3. 50% due 03/25/44（g）		1, 698, 031
USD	4, 760, 000	4. 00% due 03/25/44（g）		4, 989, 075
USD	4, 015, 000	4. 50% due 03/25/44（g）		4, 311, 733
USD	520, 000	5. 00% due 03/01/43（g）		569, 319

	元本金額	有価証券の明細	対純資産比率		公正価値
		U.S. Treasury Bonds			
USD	195, 000	4. 50% due 02/15/36			228, 455
		U.S. Treasury Inflation Indexed Bonds			
USD	1, 279, 856	2. 00% due 01/15/26			1, 471, 436
USD	361, 207	2. 13% due 02/15/40			430, 457
		U.S. Treasury Notes			
USD	145, 000	3. 63% due 08/15/19			159, 829
		国債計			18, 087, 201
		米国計（費用40, 854, 752ドル）			40, 870, 562
		ベネズエラ（0. 6%）			
		社債（0. 4%）			
		Petroleos de Venezuela S.A.			
USD	300, 000	5. 25% due 04/12/17			214, 050
USD	60, 000	5. 50% due 04/12/37			30, 750
		社債計			244, 800
		国債（0. 2%）			
		Venezuela Government International Bond			
USD	130, 000	9. 25% due 05/07/28			91, 455
USD	30, 000	9. 38% due 01/13/34			21, 300
		国債計			112, 755
		ベネズエラ計（費用402, 492ドル）			357, 555
		債券計（費用51, 580, 011ドル）			51, 428, 397
	口数				
		上場投資信託（32. 5%）			
		米国（32. 5%）			
	46, 820	iShares iBoxx $ High Yield Corporate Bond ETF			4, 444, 623
	356, 030	PowerShares Senior Loan Portfolio			8, 854, 466
	122, 210	SPDR Barclays High Yield Bond ETF			5, 075, 381
					18, 374, 470
		米国計（費用18, 176, 386ドル）			18, 374, 470
		上場投資信託計（費用18, 176, 386ドル）		ドル	18, 374, 470
	元本金額	短期投資（3. 4%）			
		ノルウェー（0. 2%）			
		定期預金（0. 2%）			
		DnB NORBank ASA			
AUD	90, 534	1. 49% due 03/03/14			81, 015
		定期預金計			81, 015
		ノルウェー計（費用81, 015ドル）			81, 015
		グランド・ケイマン（0. 0%）			
		定期預金（0. 0%）			
		Brown Brothers Harriman & Co.			
JPY	46, 768	0. 01% due 03/03/14			458
EUR	5, 893	0. 02% due 03/03/14			8, 139
CAD	49	0. 28% due 03/03/14			44
NZD	2, 662	1. 60% due 03/03/14			2, 237
		定期預金計			10, 878
		グランド・ケイマン計（費用10, 878ドル）			10, 878
		バハマ（3. 2%）			
		定期預金（3. 2%）			
		Standard Chartered Bank			
USD	1, 824, 062	0. 03% due 03/03/14			1, 824, 062
		定期預金計			1, 824, 062
		バハマ計（費用1, 822, 636ドル）			1, 824, 062
		短期投資計（費用1, 914, 529ドル）			1, 915, 955
		投資計（費用71, 670, 926ドル）	127. 0%	ドル	71, 718, 822
		現金およびその他資産を上回る負債	(27. 0)		(15, 260, 016)
		純資産	100. 0%	ドル	56, 458, 806

投資明細表のすべての有価証券は運用会社の最良の判断に基づいて有価証券の所在地ではなく、リスクの所在国によって分類されている。

用語集：

TBA　To be announced（事後告知）の略。米国政府機関によって発行される不動産ローン担保証券の先渡取引で、合意された将来の決済日に受渡しがされる。

(a) 144A証券-1933年証券取引法の規則144Aの下でＳＥＣへの登録の適用除外になっている証券。これらの証券は、登録せずに主として適格機関購入者に転売が可能である。他に指定がない限り、これらの証券は非流動的だとはみなされない。
(b) 償還条項付き証券。
(c) 2014年２月28日時点の変動金利証券。
(d) 永久債。
(e) 2014年２月28日時点の変動利付き証券。
(f) ステップ・クーポン債。
(g) 発行日取引または繰延受渡しベースで購入された証券。

2014年２月28日時点の先物取引

ポジション	銘柄	限月	枚数		評価益/（損）
売り	10 Year Mini SGX Japanese Government Bond March Futures	2014年３月	(19)	ドル	(16, 009)
買い	3 Month Euroyen March Futures	2014年３月	7		86
買い	90 Day Eurodollar December Futures	2016年12月	19		(2, 625)
買い	90 Day Sterling December Futures	2016年12月	23		(9, 405)
売り	Australian Dollar March Futures	2014年３月	(3)		4, 680
売り	Euro Buxl 30 Year Bond March Futures	2014年３月	(4)		(25, 192)
売り	Euro FX March Futures	2014年３月	(11)		(26, 187)
買い	New Zealand 90 Day Bank Bill June Futures	2014年６月	5		(5, 613)
売り	New Zealand Dollar March Futures	2014年３月	(9)		(17, 325)
売り	U.S. Treasury 10 Year Note（CBT）June Futures	2014年６月	(45)		(14, 414)
売り	U.S. Treasury 10 Year Note（CBT）March Futures	2014年３月	(1)		(359)
売り	U.S. Treasury 2 Year Note（CBT）June Futures	2014年６月	(2)		(94)
売り	U.S. Treasury 5 Year Note（CBT）June Futures	2014年６月	(99)		(23, 977)
売り	U.S. Treasury Long Bond（CBT）June Futures	2014年６月	(3)		(2, 812)
売り	U.S. Treasury Ultra Bond（CBT）June Futures	2014年６月	(12)		(20, 719)
				ドル	**(159, 965)**

2014 年 2 月 28 日時点のファンドレベル為替先渡契約

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額		評価益		評価(損)		純評価益/(損)
JPY	Citibank N. A.	2, 984, 000	2014年３月３日	USD	29, 186	ドル	50	ドル	—	ドル	50
JPY	Citibank N. A.	2, 308, 000	2014年３月５日	USD	22, 622		—		(9)		(9)
USD	Citibank N. A.	2, 823	2014年３月３日	JPY	288, 000		1		—		1
USD	Citibank N. A.	57, 583	2014年３月３日	JPY	5, 875, 000		22		—		22
USD	Citibank N. A.	5, 185	2014年３月３日	JPY	529, 000		2		—		2
						ドル	**75**	ドル	**(9)**	ドル	**66**

2014 年 2 月 28 日時点の円ヘッジクラス為替先渡契約

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額		評価益		評価(損)		純評価益/(損)
JPY	Citibank N. A.	4, 266, 225, 845	2014年 3 月12日	USD	41, 819, 257	ドル	—	ドル	(18, 571)	ドル	(18, 571)

2014 年 2 月 28 日時点の円ヘッジ N1 クラス為替先渡契約

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額		評価益		評価(損)		純評価益/(損)
JPY	Citibank N. A.	79, 733, 512	2014年 3 月12日	USD	781, 306	ドル	—	ドル	(73)	ドル	(73)

2014 年 2 月 28 日時点の通貨セレクトクラス為替先渡契約

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額		評価益		評価(損)		純評価益/(損)
BRL	Citibank N. A.	2, 247, 927	2014年 3 月12日	USD	919, 718	ドル	40, 433	ドル	—	ドル	40, 433
CLP	Citibank N. A.	401, 346, 180	2014年 3 月12日	USD	729, 695		—		(11, 049)		(11, 049)
INR	Citibank N. A.	57, 277, 702	2014年 3 月12日	USD	915, 353		6, 987		—		6, 987
RUB	Citibank N. A.	30, 412, 345	2014年 3 月12日	USD	860, 578		—		(15, 607)		(15, 607)
TRY	Citibank N. A.	1, 986, 917	2014年 3 月12日	USD	894, 238		4, 482		—		4, 482
ZAR	Citibank N. A.	8, 233, 228	2014年 3 月12日	USD	739, 266		26, 331		—		26, 331
						ドル	**78, 233**	ドル	**(26, 656)**	ドル	**(51, 577)**

通貨の略称：

AUD	-	オーストラリア・ドル
BRL	-	ブラジル・レアル
CAD	-	カナダ・ドル
CLP	-	チリ・ペソ
EUR	-	ユーロ
INR	-	インド・ルピー
JPY	-	日本円
NZD	-	ニュージーランド・ドル
RUB	-	ロシア・ルーブル
TRY	-	トルコ・リラ
USD	-	米ドル
ZAR	-	南アフリカ・ランド

＜補足情報＞

当ファンド（通貨選択型　ダイワ／ＮＢ・米国債券戦略ファンド　日本円コース（毎月分配型）／通貨セレクトコース（毎月分配型））が投資対象としている「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」の決算日（2014年12月９日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第30期の決算日（2015年３月27日）現在におけるダイワ・マネーアセット・マザーファンドの組入資産の内容等を32～33ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの主要な売買銘柄

公　社　債

（2014年９月30日から2015年３月27日まで）

買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
496 国庫短期証券　2015/３/９	2,999,997		
491 国庫短期証券　2015/５/14	1,999,998		
486 国庫短期証券　2014/12/３	1,999,974		
514 国庫短期証券　2015/５/25	1,499,968		
521 国庫短期証券　2015/６/29	1,499,925		
502 国庫短期証券　2015/３/30	1,199,993		
508 国庫短期証券　2015/４/27	1,000,000		
500 国庫短期証券　2015/３/23	999,999		
515 国庫短期証券　2015/６/１	999,995		
516 国庫短期証券　2015/６/８	999,995		

（注１）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
（注２）単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2015年３月27日現在におけるダイワ・マネーアセット・マザーファンド（16,718,194千口）の内容です。

(1)国内（邦貨建）公社債（種類別）

区分	2015年３月27日現在						
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
					５年以上	２年以上	２年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	11,200,000	11,199,877	66.9	―	―	―	66.9

（注１）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
（注２）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2)国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

2015年3月27日現在						
区　　分		銘　　柄	年　利　率	額面金額	評　価　額	償還年月日
			%	千円	千円	
国債証券		502 国庫短期証券	—	1,200,000	1,199,999	2015/03/30
		503 国庫短期証券	—	1,000,000	999,997	2015/04/06
		508 国庫短期証券	—	1,000,000	1,000,000	2015/04/27
		491 国庫短期証券	—	2,000,000	1,999,998	2015/05/14
		514 国庫短期証券	—	1,500,000	1,499,979	2015/05/25
		515 国庫短期証券	—	1,000,000	999,996	2015/06/01
		516 国庫短期証券	—	1,000,000	999,995	2015/06/08
		520 国庫短期証券	—	1,000,000	999,985	2015/06/22
		521 国庫短期証券	—	1,500,000	1,499,925	2015/06/29
合　　計	銘柄数	9銘柄				
	金　額			11,200,000	11,199,877	

（注）単位未満は切捨て。

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

運用報告書　第３期　（決算日　2014年12月９日）

（計算期間　2013年12月10日～ 2014年12月９日）

ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの第３期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

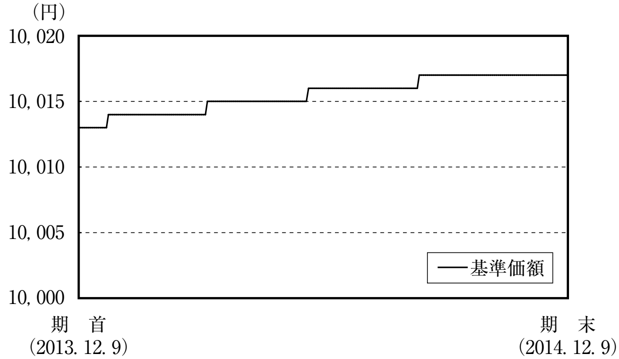
★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
運用方法	①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。 ②円建資産への投資にあたっては、残存期間が１年未満、取得時においてＡ－２格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。
株式組入制限	純資産総額の10％以下

大和投資信託
Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
http://www.daiwa-am.co.jp/

■当期中の基準価額の推移



年　月　日	基準価額	騰落率	公社債組入比率
	円	%	%
（期 首）2013年12月9日	10,013	—	64.6
12月末	10,013	0.0	66.4
2014年1月末	10,014	0.0	76.5
2月末	10,014	0.0	77.7
3月末	10,015	0.0	70.6
4月末	10,015	0.0	72.5
5月末	10,015	0.0	77.2
6月末	10,016	0.0	66.1
7月末	10,016	0.0	76.4
8月末	10,017	0.0	80.2
9月末	10,017	0.0	66.3
10月末	10,017	0.0	66.6
11月末	10,017	0.0	85.2
（期 末）2014年12月9日	10,017	0.0	53.3

（注1）騰落率は期首比。
（注2）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
（注3）当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なっており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,013円　期末：10,017円　騰落率：0.0%

【基準価額の主な変動要因】

利息収入により、基準価額は値上がりしました。

◆投資環境について

期を通じて、日銀は金融市場調節の操作目標をマネタリーベースとする量的・質的金融緩和政策を維持しました。また、2014年10月末には追加金融緩和を実施し、長期国債を中心とする資産買い入れを一層拡大しました。このような日銀の金融政策を背景に、短期金融市場ではおおむね低位での金利水準が続き、無担保コール翌日物金利は0.06%台を中心に推移しました。国庫短期証券（3カ月物）の利回りは0.06%程度で始まりましたが、日銀の買い入れによる需給ひっ迫等を背景に、△0.01%程度まで低下して期末を迎えました。

◆前期における「今後の運用方針」

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なってまいります。

◆ポートフォリオについて

短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産による安定運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークや参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

引続き、資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なってまいります。

■1万口当りの費用の明細

項　目	当　期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用	—
合計	—

（注）費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

■売買および取引の状況

公　社　債

（2013年12月10日から2014年12月9日まで）

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	国債証券	21,368,540	— （19,920,000）

（注1）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
（注2）（ ）内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
（注3）単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公　社　債

（2013年12月10日から2014年12月９日まで）

買付 銘柄	買付 金額	売付 銘柄	売付 金額
	千円		千円
496 国庫短期証券　2015/3/9	2,999,997		
486 国庫短期証券　2014/12/3	1,999,974		
476 国庫短期証券　2014/12/1	1,799,916		
490 国庫短期証券　2015/2/9	999,950		
492 国庫短期証券　2015/2/16	999,945		
493 国庫短期証券　2015/2/23	799,984		
473 国庫短期証券　2014/11/17	799,952		
475 国庫短期証券　2014/11/25	799,936		
454 国庫短期証券　2014/8/25	799,922		
434 国庫短期証券　2014/6/2	799,920		

（注１）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
（注２）単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)国内（邦貨建）公社債（種類別）

作成期	当期末						
区分	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率 5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	6,340,000	6,339,912	53.3	—	—	—	53.3

（注１）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
（注２）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2)国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

区分	銘柄	年利率	額面金額	評価額	償還年月日
		%	千円	千円	
国債証券	479 国庫短期証券	—	340,000	339,999	2014/12/15
	481 国庫短期証券	—	200,000	199,999	2014/12/22
	490 国庫短期証券	—	1,000,000	999,965	2015/02/09
	492 国庫短期証券	—	1,000,000	999,961	2015/02/16
	493 国庫短期証券	—	800,000	799,988	2015/02/23
	496 国庫短期証券	—	3,000,000	2,999,997	2015/03/09
合計 銘柄数	６銘柄				
合計 金額			6,340,000	6,339,912	

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2014年12月９日現在

項目	当期末 評価額	当期末 比率
	千円	%
公社債	6,339,912	53.3
コール・ローン等、その他	5,565,721	46.7
投資信託財産総額	11,905,634	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2014年12月９日現在

項目	当期末
(A)資産	**11,905,634,225円**
コール・ローン等	5,565,721,829
公社債（評価額）	6,339,912,396
(B)負債	—
(C)純資産総額（A－B）	**11,905,634,225**
元本	11,884,993,463
次期繰越損益金	20,640,762
(D)受益権総口数	**11,884,993,463口**
１万口当り基準価額（C／D）	**10,017円**

＊期首における元本額は7,555,798,942円、当期中における追加設定元本額は7,270,665,044円、同解約元本額は2,941,470,523円です。
＊当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・グローバル高利回りＣＢファンドⅡ　為替ヘッジあり4,998,495円、ダイワ・グローバル高利回りＣＢファンドⅡ　為替ヘッジなし2,499,247円、ダイワ・グローバル・ハイブリッド証券ファンドⅡ（為替ヘッジあり）999円、ダイワ／ＮＢ・米国債券戦略ファンド　為替ヘッジあり（年１回決算型）4,995円、ダイワ／ＮＢ・米国債券戦略ファンド　為替ヘッジなし（年１回決算型）4,995円、世界ハイブリッド証券ファンド2014-04（為替ヘッジあり／限定追加型）999円、世界ハイブリッド証券ファンド2014-07（為替ヘッジあり／限定追加型）999円、世界ハイブリッド証券ファンド2014-10（為替ヘッジあり／限定追加型）999円、ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ48,492,145円、ダイワ・スイス高配当株ツインα（毎月分配型）2,996,106円、ダイワ／ＮＢ・米国債券戦略ファンド為替ヘッジあり（毎月分配型）29,988,005円、ダイワ／ＮＢ・米国債券戦略ファンド為替ヘッジなし（毎月分配型）1,999,201円、通貨選択型 ダイワ／ＮＢ・米国債券戦略ファンド　日本円コース（毎月分配型）1,002,195円、通貨選択型 ダイワ／ＮＢ・米国債券戦略ファンド　通貨セレクトコース（毎月分配型）3,011,774円、ダイワ新興国ハイインカム・プラス－インカムチェンジ（積立型）－　7,515,709円、ダイワ日本株式インデックス・ファンド（限定追加型）－シフト11－　4,694,526,114円、ダイワ日本株式インデックス・ファンド（限定追加型）－シフト12－　7,087,950,486円です。
＊当期末の計算口数当りの純資産額は10,017円です。

■損益の状況

当期　自2013年12月10日　至2014年12月９日

項　　　　目	当　　　　期
(A)配　当　等　収　益	2, 880, 333円
受　　　取　　　利　　　息	2, 880, 333
(B)有価証券売買損益	1, 353
売　　　　買　　　　益	1, 353
(C)当　期　損　益　金（A＋B）	2, 881, 686
(D)前期繰越損益金	9, 949, 597
(E)解　約　差　損　益　金	△　4, 529, 477
(F)追加信託差損益金	12, 338, 956
(G)合　　　　計（C＋D＋E＋F）	20, 640, 762
次期繰越損益金（G）	20, 640, 762

（注１）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

《お知らせ》

●書面決議手続きの改正について

重大な約款変更や繰上償還の際に行なう書面決議について、2014年12月１日施行の法改正により以下の点が変更されたことに伴い、信託約款の該当箇所の変更を行ないました。

- ・書面決議の可決要件が、「受益者の半数以上の賛成かつ受益者の保有する議決権の３分の２以上の賛成を得ること」から「受益者の保有する議決権の３分の２以上の賛成を得ること」に変更されました。
- ・投資信託の併合を行なう際、すべての場合で書面決議が必要とされてきましたが、その併合が受益者の利益に及ぼす影響が軽微なものであるときは、当該併合に関する書面決議が不要となりました。
- ・書面決議に反対した受益者による受益権買取請求の規定について、一部解約請求に応じる投資信託（当ファンドは該当します。）には適用されなくなりました。